

鶴が、大地とやまだのむら

リップ・サーヴィス

LIP SERVICE

作・演出 米内山陽子

自れる
鳴る
あと、
キスする

KENTARO YAMADA

RYOTA NOMURA

MIYU YAMADA

SHUNJI KESHIMOTO

YUKI OKUNO

2019年 12 / 4 水 - 12 / 16 月

イズモギャラリー

米内山陽子

登場人物

佐木夕波(さきゆうな) 海斗の姉。出戻り飯スタント 36歳
佐木海斗(さきかいと) 漫画家。PN海野みさき 30歳
綾田幸洋(あやだゆきひろ) 漫画雑誌編集者 30歳
遠山圭介(とおよまけいすけ) アシスタント。PN雨水K 24歳
寺内美蘭(てらうちみらん) アシスタント。PN井内蘭丸 28歳

開場中から、深型ホットプレートで鍋が準備されている。
忙しく動く夕波。

開演前からいいにおいが会場を包み始める。

夕波
メシだよー

奥から海斗、圭介の返事が聞こえる。

夕波は箸や湯匙を並べる。

海斗
また鍋。

夕波
文句言うなら食うな

海斗
もうここ最近ずっと鍋じゃん

夕波
そんなことないよ。おとついいおでんだったじゃん

海斗
おでんは鍋じゃん

夕波
遠山くんは？

海斗
キリいいとこまでやるって。

夕波 そう。(奥に) 遠山くん! メシ!

圭介 (声) すいませんまだ

夕波 肉、一人三切れだからね

海斗 えく

夕波 ウインナも入ってるから

海斗 姉ちゃん、メシは大事なモチベーション。

夕波 わかってるよ

海斗 気分上がるモン食べたいんだよ。

夕波 鍋。上がるでしょうが。

海斗 (蓋開けて) これは上がらない鍋。ポン酢で食う鍋じゃなくて、もっとごちそうっぽい……すき焼きとかにしてよ。

夕波 じゃあ今度春菊死ぬほど入ったすき焼きする。

海斗 俺春菊嫌い

夕波 知ってる。まだ子ども舌治ってねえの。

海斗 いいだろ

夕波 一番好きなのはナポリタンか

海斗 うまいだろ

夕波 まだ寿司はさび抜きか

海斗 ほっとけよ

夕波 ほっとかねえよ。せっかく戻ってきたんだからお前のそういうの全部矯正すつから

海斗 こわ。え、じゃあ今までの飯がしょぼいのって

夕波 あんたの好き嫌い直すため

海斗 おいー。

夕波 食えてたじゃん。それなりに

海斗 だから別に、すげえ嫌いってわけじゃなくて、進んで食わないってだけなんだよ。ありや食うよ。

夕波 じゃあ別に今まで通りのメニューで問題ないじゃん

海斗 だから！ 飯が唯一のモチベーションなの！

夕波 旨いもんには金がかかるの！

海斗 それなりに渡してるだろ！

夕波 アレで結構かつつかだかな！ 基本週五で二食×三人、うち週二の修羅場に三食×三人。時々イ

レギュラーあり。それ全部別メニューにしろっていわれたら、もうちょっとくださいませんか、センセイ。

海斗　じゃあきつちり見積もりだしてくれよ。

夕波　毎週頭に献立出して予算も出してるだろうが

海斗　週頭なんて一番頭働いてねえよ！

夕波　いつ出せばいいんだよ

海斗　修羅場明けとかだよ。こっちのカレンダー感覚身につけてくれよ。見積もりわかれば出すから。

夕波　出せんのか？

海斗　一応ちゃんと稼いでるから。

夕波　……まじで

海斗　まじで

夕波　だって、本屋であんたの漫画見たことないよ

海斗　それは俺に言われても

夕波　だから全然売れてないんだと思ってたんだけど

海斗　大丈夫だよ。俺の漫画、紙より電子のが売れてるし。

夕波　でんし

海斗　アプリあるだろ。漫画読める奴。

夕波　えーでもあいうのただで読めるじゃん。

海斗 課金しないと読めない部分があったりするん。その課金部分がそこそこ売れてんの。

夕波 キスパニ？

海斗 キスパニ。

夕波 キスキスパニック？

海斗 そうだよ！

夕波 ほえー。やっぱあれ？ ほぼエロ漫画だから？

海斗 は？

夕波 アンタの漫画、ほぼエロだから、みんな後ろめたくてスマホでこちよこちよ見てんの？

海斗 エロじゃねえから！

夕波 うそつけよ。じゃあなんで女の子の乳首が偶然湯気で隠れたりするシーンがあんだよ！

海斗 なんで知ってたんだよ！

夕波 読んだんだよ！ そこらへんにぽいぽいほっとくんじゃねえよ！

海斗 だからって読むんじゃねえよ！ プライバシーだろ！

夕波 てめえで書いててめえで売ってるんだろ！ プライド持てや！

海斗 それとこれとは話が別なんだよ！

夕波 家族に見られて恥ずかしいようなもんで商売するんじゃねえよ！

海斗 それで稼いだ金で雇ってんだろうが！ イヤならさっさと仕事探して出て行けよ！

夕波 アタシいなくなったらメシどうすんだよ！

海斗 ウーバーイーツに頼むんだよ！

夕波 あんなのジャンクフードじゃねーかよ

海斗 ウーバー舐めんじゃねえぞ

圭介入ってくる。

圭介 声でかいつすよ。あ、鍋。

海斗 ……ごめんね。今日も鍋。

圭介 全然。鍋好きなんで。柚胡椒ありましたっけ？

夕波 かんずりあるよ

圭介 かんずりってなんすか？

夕波 ざっくり言うとかい柚胡椒。

圭介 えーまじすか？（スマホ弄り）

夕波 え、なに調べてんの？

圭介 かんずりと柚胡椒の違いです

夕波　　そういうの　一々調べるの？

圭介　　そうすね。気になったら。

夕波　　ふうん。

海斗　　揃ったから、食おう。

圭介　　すいません。

海斗　　はい

三人、手を合わせる。

三人　　いただきます。

夕波、圭介は食べ始める。

海斗、湯匙と箸を持ったまま、客席に

海斗　　みなさまようこそ。我が家兼、我が仕事場へ。僕はこの家の主、佐木海斗と申します。こっちは飯スタントで姉の夕波。彼は通いのアシスタントの遠山くんです。お察しの通り、僕は漫画家です。ペンネームは海野みさきといいます。読んだことは……ない。ですよね。長らく、二次創作エロですとか、

オリジナルエロですか、そういう漫画で生計立てて、立てたんですけど、三年前、Twitterで息抜きに上げた四ページ漫画が恐ろしいほどバズりまして、いろんな会社の編集さんから鬼ほど連絡が来まして、何故か、今その漫画をシリーズ化して、漫画アプリで連載しています。「キスキスパニック」って言います。読んだことは……ね。ないですよ。ファーストキスもまだな主人公がある日突然キス神様の祝福を受けてキス誘発フェロモンが出て数多の美女からキスを迫られる……という漫画です。……ねえ。言いたいことはわかります。でも、でも「キスキスパニック」通称「キスパニ」は、単行本三巻まで出してもらえて、アプリもそこそこ売ってるし、なんとか、うまく行っている、んです。周りの状況は、うまく、まわっています。たぶん。

緊張の面持ちで美蘭が座っている。
その横で幸洋も座っている。

幸洋 緊張してる

美蘭 はい

幸洋 大丈夫。かわいいくまちゃんみたいな人が来るから。

美蘭 くまちゃん。

幸洋 テディベアみたいな人来るから。

美蘭 テディベア。

圭介が覗いている。

幸洋 ……！

圭介 お疲れ様です。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

リップサーヴィス（おためしサンプル）

2021年4月14日 初版発行

著 者 米内山陽子 © 2021年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-24-9529
